

## 堺市指定管理者評価表

( 評価対象期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで )

### 1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立さつき野コミュニティセンター	
(2) 施設の設置目的	
住民相互の連帯意識の高揚を図り、自主的で多様な交流を促進するため	
(3) 所管部局	
美原区役所 企画総務課	
(4) 指定管理者名	
特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	
(5) 指定期間	
令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 9 年 3 月 31 日 まで ( 5 年間 )	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"><li>施設の管理に関する業務(施設等貸出・利用料金の収受・人員の配置・施設利用案内・苦情対応)</li><li>施設等の維持管理に関する業務(適正な維持管理・備品等の貸与及び購入・保守点検業務など)</li><li>その他の業務(緊急時の対応・関係機関等との協議・市の広報業務への協力・規則等の作成など)</li></ul>	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
文化・教育施設	有 (利用料金制)
(9) 開場時間	(10) 休館日
<ul style="list-style-type: none"><li>9時00分から18時00分まで</li><li>選挙執行のため使用するとき、6時00分から21時00分まで(臨時開館により使用するときを含む。)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>日曜日(ただし、月の第3日曜日を除く。)</li><li>12月29日から翌年1月3日まで</li></ul>
(11) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	

次頁以降の各管理運営状況の取組評価については、以下の評価基準により評価を行う。

評価基準	a	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
	b	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
	c	要求水準を下回る管理運営がなされている
	d	要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている

## 2 管理運営状況

## (1) 適正な管理運営の確保

## ア 取組評価

	指定管理者	市
市民の平等利用や日常の事故防止、当該業務において回避しなければならないリスクに対して、回避するための具体的な方策を講じているか。	b	b
防犯、事件事故及び災害の発生時又は発生に備えた対応が適切であったか。	b	b
利用者の個人情報の取扱いや情報管理体制は適切であったか。	b	b
仕様書等で定めている人員配置(障害者、高齢者等)は、適切に為されているか。	b	b
人材育成の方針や研修計画等に基づいて、職員の資質や能力の向上を図るために必要な研修を適切に実施していたか。	b	b
施設の設備、器具備品は、適切に管理していたか。また保守点検や法定点検は、適切に実施していたか。	b	b
施設の設置目的や市が定める各種計画等に則って施設の管理運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、設置目的に沿った成果を得られたか。	b	b
利用者への情報提供、広報が適切に行われているか。また効果があったか。	b	b

## イ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症への対応も落ち着き、通常の施設運営に戻った。</li> <li>・利用者に高齢者が多いため、引き続き感染症対策を実施し、施設の維持管理を適切に履行することで安全・安心な施設運営に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員も地域住民であり、利用者と信頼関係が構築できている。</li> <li>・定期的に意見交換会を実施し、利用者の要望に適切に対応できている。仕様書に沿った運営がなされており、日々の業務を問題なく実施している。</li> </ul>

## (2) 利用者サービスの向上

## ア 利用状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ
利用者数(単位:人)	12,692	15,034	14,576
稼働率(単位:%)	52.4	54.0	56.0
利用者満足度(単位:%)	100.0	100.0	98.0

## イ 取組評価

	指定管理者	市
利用者が利用者しやすい料金の設定や利用区分になっているか。	b	b
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。	b	b
利用者からの苦情、要望への対応が適切に行われ、また、利用者の意見を施設運営やサービスに反映させる取組がなされたか。	b	b
自主事業の実施など施設の設置目的の範囲内で、サービスの質を維持・向上するための具体的な取組がなされたか。	a	a

## ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が施設を利用する機会を増やすため、自主事業の回数を増やし、施設のアピールに努めた。</li> <li>・年間稼働率は令和5年度より上昇しているが、利用者数は減少しているため、稼働率が低い会議室を中心に利用をしてもらえよう地域住民に声掛けを継続して行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民への声掛けにより、会議室の利用が令和5年度より43件(12.7%)増加した。地域団体にも活動拠点として施設を活用してもらい、利用促進につながっている。</li> <li>・自主事業の実施回数も5回から7回に増えており、利用者の満足度も高い水準を保つことができている。</li> </ul>

## 2 管理運営状況

## (3) 収支

## ア 収支状況

(単位:円)

## ■ 指定管理業務

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
指定管理者名		特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	特定非営利活動法人さつき野コミュニティ
収入	指定管理料	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000
	利用料金	901,500	953,100	956,400	900,000
	負担金	0	0	0	
	その他				
合計		6,401,500	6,453,100	6,456,400	6,400,000
支出	人件費	3,927,843	4,025,717	4,186,032	4,115,000
	委託料	719,176	904,705	855,555	923,000
	総支出額に占める委託料の割合	12.2%	15.1%	13.9%	14.4%
	修繕費	145,000	92,324	82,390	187,000
	光熱水費	680,732	533,451	675,358	600,000
	その他	410,624	422,679	345,581	575,000
合計		5,883,375	5,978,876	6,144,916	6,400,000
収支差額		518,125	474,224	311,484	0
(市への納付金の額)		-	-	-	-

## ■ 自主事業 (有)

(単位:円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
収入		15,000	41,000	45,300	40,000
支出		63,620	122,888	131,491	80,000
収支差額		-48,620	-81,888	-86,191	-40,000
(市への納付金の額)		-	-	-	-

## イ 取組評価

	指定管理者	市
施設の管理運営に関し、経費を縮減するための十分な取組が図られているか。	b	b
収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。	b	b
当初の収支計画どおりに適切、適正に予算執行がなされているか。	b	b
経理事務は適正に行われているか。	b	b

## ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
会議室の利用促進及びサークルの新規立ち上げによる利用回数の増加により施設稼働率が上昇したため、利用料金収入は令和5年度より増加しており、目標を達成している。	利用料金収入は増加しており、支出については、経費の節約に引き続き努めた結果、例年と同水準を維持しており、ローコストで管理運営できている。

## 3 目標管理、総合評価

## (1) 目標管理

## ア 市が仕様書で定める目標の達成状況

## ■適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
自主事業(市民活動の成果発表の場、講座)の開催数	3回/年、延べ参加人数 100人	7回/年、延べ参加人数 393人
利用者数	年間利用者数1.5万人以上	14,576人
施設稼働率	年間稼働率60%以上	56.0%

## ■利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用者の満足度	満足度「大変満足」「満足」 合計90%以上	98.0%

## ■収支

指標	目標	実績
利用料金収入	年間80万円以上	956,400円

## イ 実績に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議室の施設稼働率が上昇したが、目標に届くよう継続して利用促進のため声掛けをする。</li> <li>・利用者のほとんどが高齢者であり、若年層の利用者の発掘に注力する。地域団体に子育て中の母親のサークルや未就学児の親子のふれあいの場、世代間交流の場として利用してもらっており、若年層に施設を認知してもらい、更なる利用につなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数及び施設稼働率は目標数値に届かなかったが、施設稼働率は令和5年度より上昇しており、利用料金収入も増加している。</li> <li>・利用者と職員のコミュニケーションが活発で、意見交換や情報共有ができており、利用者の満足度の高さにつながっていると考えられる。</li> </ul>

## (2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予定どおり自主事業も実施でき、施設の維持管理も問題なく確実に履行している。利用者数は減少したが、施設稼働率は上昇し、利用料金収入も増加している。</li> <li>・また、令和6年度から施設予約システムを導入し、オンラインでの施設予約に対応できるようになった。</li> <li>・地域活動の拠点として、利用者からの満足度やニーズは高く、施設の設置目的に貢献できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業の回数を増やし、地域住民の要望に応える講座を開催している。</li> <li>・地域団体の活動や自主事業の開催で施設に来てもらう機会を作るなど、指定管理者による施設認知度を上げる取組効果もあり、施設稼働率が令和5年度より上昇している。</li> <li>・施設内での事故も発生しておらず、オンライン化にも対応し、利用者が安全に施設を利用できるよう維持管理されている。</li> <li>・利用者の満足度も高いため、適正な管理運営がなされていると評価した。</li> </ul>

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの